

				科目コード	226
科目名	母性看護方法論 (Maternity Nursing Methods)			開講学科	看護学科
選択区分	必修	単位数 (時間)	2 単位 (60時間)	履修時期	3 年次前期
担当教員	中越 利佳、山本 美由紀、伊藤 美香、嶋屋 順子*、今村 朋子、小嶋 理恵子、井上 明子			科目区分	専門科目
授業概要	妊婦・産婦・褥婦・新生児を身体的・心理的・社会的に理解し、看護を実践するために必要な母性看護の基礎的知識と技術について学習する。また、正常経過をたどる妊婦・産婦・褥婦と新生児を対象に、ウェルネス看護過程の展開を学習する。				
授業目標	1 母性看護を実践するために必要な基礎的知識と技術を習得することができる。 2 事例をもとに対象者をウェルネスの視点でとらえ、看護過程を展開することができる。				

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1～2	妊娠期の看護	オリエンテーション、妊娠の生理とフィジカルアセスメント	中越利佳 井上明子
3～4		妊婦とその家族の健康を支えるための看護の実際	
5～6	分娩期の看護	分娩の生理 分娩期の看護の実際	中越利佳 今村朋子
7～8	妊娠期・分娩期の看護過程の展開	事例演習	中越利佳
9～10	新生児期の看護	新生児期の生理的・形態的特徴 新生児期の子宮外生活適応過程とフィジカルアセスメント 新生児期の看護の実際	中越利佳
11～12	産褥期の看護	褥婦の身体的・心理的・社会的特性 褥婦のフィジカルアセスメント	中越利佳
13～14		産褥期の看護の実際 母乳育児支援の実際	
15	施設における母乳育児支援	Baby Friendly Hospital の実際	嶋屋順子
16～17	母性看護の技術	妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の看護技術演習	中越、山本、伊藤、小嶋、井上
18～19			
20～27	産褥・新生児期の看護過程の展開	正常経過をたどる褥婦と新生児の看護過程演習	中越利佳
28～29	ハイリスク妊産褥婦の看護	周産期にある対象者の正常からの逸脱と看護の実際	伊藤美香 山本美由紀
30	育児期の看護	育児期の看護、胎児・新生児虐待予防、まとめ	中越利佳
成績評価方法	筆記試験 (50%)、小テスト (20%)、課題提出 (30%) の評価とする。		
教科書	1. 森恵美・高橋真理・工藤美子「系統看護学講座 母性看護学各論 母性看護学(2) 第13版」(医学書院) 2. 横尾京子・中込さと子「ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2)母性看護技術 第3版」(メディカ出版) 3. 太田操「ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程 第3版」(医歯薬出版)		
参考図書等	井上裕美・竹内正人「病気がみえる10 産科」(メディックメディア)		
備考	母性看護におけるウェルネスの考え方が理解できるように積極的に学習に取り組むことを期待する。各単元終了後に小テストを実施する。		